

## 【業績】

## 坂田周一教授 研究業績

## 著書・訳書等

- 1976年9月 『英国の医療保障』 R. G. Sブラウン著・三友雅夫監訳(担当箇所:第6章「行政管理機構」pp.81-96) 恒星社厚生閣
- 1977年6月 『社会福祉論』 山下袈娑男・三友雅夫編(担当箇所:第5章3「家族と福祉問題」pp.168-184, 第5章4「国家と福祉問題」pp.184-203) 川島書店
- 1978年5月 『保健・医療社会学の展開』 保健医療社会学研究会編(担当箇所:第Ⅲ部6「地域社会特性の変動と受診行動」pp.467-495) 垣内出版
- 1981年4月 『社会福祉政策』 R. M. テイトマス著・三友雅夫監訳(担当箇所:第4章「ソーシャルアドミニストレーションと社会福祉」pp.51-68, 第6章「法廷による再分配」pp.89-103) 恒星社厚生閣
- 1982年8月 『講座社会福祉3 社会福祉の政策』 三浦文夫・三友雅夫編(担当箇所:第2章「社会福祉政策の方法論」pp.54-73, 第4章「社会福祉の財政分析」pp.252-277, 付章「研究の課題と展望」pp.280-296) 有斐閣
- 1984年6月 『社会福祉改革論Ⅰ』 社会保障研究所編(担当箇所:第4章Ⅱ「財政」pp.188-205, 第6章1「財政予測の試み」pp.287-315) 東京大学出版会
- 1984年7月 『福祉サービスと財政』 K. ジャッジ著・高沢武司・京極高宣・坂田周一・吉村公夫訳(担当箇所:第5章「地方自治体の予算過程」pp.84-108, 第7章「社会サービス部における割当」pp.132-155) 川島書店
- 1988年10月 『福祉政策学の構築』 京極高宣・小林良二・高橋紘士・和田敏明編(担当箇所:「福祉政策科学の可能性—福祉行財政論の立場から」pp.137-147) 全国社会福祉協議会
- 1989年1月 『社会福祉士養成講座2 老人福祉論』 社会福祉士養成講座編集委員会編(担当箇所:第2章「老人の特性と老人福祉ニーズの把握」pp.45-61) 中央法規出版
- 1990年5月 『社会福祉の開発と改革』 日本社会事業大学編(担当箇所:「社会福祉におけるコンピュータ利用の動向」pp.314-328) 中央法規出版
- 1991年2月 『社会政策と社会行政』 大山博士・武川正吾編(担当箇所:第5章「割当」pp.98-112) 法律文化社
- 1992年3月 『改訂社会福祉士養成講座2 老人福祉論』 社会福祉士養成講座編集委員会編(担当箇所:第2章「老人の特性と福祉ニーズ」pp.34-58) 中央法規出版
- 1996年7月 『社会福祉計画』 定藤丈弘・坂田周一・小林良二編(担当箇所:序章「社会福祉計画論の系譜」pp.1-14, 第1章「社会福祉計画の基礎概念」pp.15-27, 第7章「問題分析と福祉ニーズ」pp.113-126, 第8章「予測の技術」pp.127-143) 有斐閣

- 1995年8月 『日本政府と高齢化社会—政策転換の理論と検証—』 J. C. キャンベル著・三浦文夫・坂田周一監訳（担当箇所：第1章「序説」 pp.7-38, 第8章「雇用対策の拡大」 pp.359-408, 第11章「結論」 pp.503-564）中央法規出版
- 1999年12月 『福祉政策の未来—アメリカ福祉資本主義の現状と課題』 ギルバート著・伊部英男監訳（担当箇所：第4章「所得保障—間接的な方法と私的責任—」 pp.73-94）中央法規出版
- 2000年2月 『改訂社会福祉概論』 仲村優一・秋山智久編（担当箇所：第3章「社会福祉の制度体系」 pp.55-73）ミネルヴァ書房
- 2000年8月 『介護保険のしくみと利用法がわかる本』（単著）成美堂出版
- 2000年11月 『社会福祉政策』（単著）有斐閣
- 2001年1月 『社会福祉概論』 福祉士講座編集委員会編（担当箇所：第6章3「地域福祉計画」 pp.241-247, 第6章4「地域福祉の財源」 pp.248-255）全国社会福祉協議会
- 2002年4月 『講座戦後社会福祉の総括と21世紀への展望Ⅲ・政策と制度』 日本社会福祉学会編（担当箇所：第2部第2章「社会福祉の制度運営と財政」 pp.153-180）ドメス出版
- 2002年10月 『ソーシャルワーク実践とシステム』 黒木保博・小林良二・坂田周一・森本佳樹編（担当箇所：第2章「ソーシャルワーカーのための調査論」 pp.31-58, 第6章1「ソーシャルワーカーと社会福祉運営」 pp.167-172）有斐閣
- 2003年1月 『ソーシャルワーク演習（下）』 黒木保博・小林良二・坂田周一・森本佳樹編（担当箇所：第3章「ソーシャルワーカーのための調査論演習」 pp.87-134）有斐閣
- 2003年2月 『現代社会福祉の争点（上）—社会福祉の政策と運営—』 古川孝順・秋元美世・副田あけみ編（担当箇所：第4章「社会福祉計画と自治体財政」 pp.93-116）中央法規出版
- 2003年3月 『社会福祉における資源配分の研究』（単著）立教大学出版会
- 2003年12月 『社会福祉リサーチ』（単著）有斐閣
- 2005年2月 『社会福祉選書9 社会福祉援助技術論〈下〉』 牧野田恵美子他編（担当箇所：第1章Ⅱ B2「社会福祉調査法の理論と技術」 pp.45-59, 第1章Ⅱ B3「社会福祉の運営（ソーシャルアドミニストレーション）」 pp.60-65, 第1章Ⅱ B4「社会福祉計画の技術」 pp.66-71）建帛社
- 2005年3月 『コミュニティ福祉学入門』 岡田徹・高橋紘士編（担当箇所：第8章「貧困とコミュニティ」 pp.112-123）有斐閣
- 2007年11月 『社会福祉政策・改訂版』（単著）有斐閣
- 2010年8月 『講座社会学11 福祉』 直井道子・平岡公一編（担当箇所：第4章「福祉供給体制の変化」 pp.139-170）東京大学出版会
- 2012年11月 『対論 社会福祉学〈1〉社会福祉原理・歴史』 日本社会福祉学会編（担当箇所：「社会福祉学における対象認識の固有性」 pp.102-131）中央法規出版

- 2013年4月 『新・コミュニティ福祉学入門』 坂田周一監修・浅井春夫・三本松政之・濁川孝志編（担当箇所：序章「コミュニティ福祉学の構想」 pp.1-11）有斐閣
- 2014年3月 『コミュニティ政策学入門』 坂田周一監修・三本松政之・北島健一編（担当箇所：第1章「コミュニティ政策学とは何か」 pp.1-28）誠信書房
- 2014年3月 『社会福祉政策・第3版：現代社会と福祉』（単著）有斐閣
- 2014年10月 『社会福祉研究のフロンティア』 岩崎晋也・岩間伸之・原田正樹編（担当箇所「社会的ニード」 pp.4-7）有斐閣

### 学術論文等

- 1974年3月 「出稼ぎ者家族分析方法についての若干の考察」『立正大学社会学・社会福祉学論叢』第9号, pp.26-42
- 1975年3月 「サービス機構の統合とソーシャル・アドミニストレーション」（三友雅夫・坂田周一）『立正大学社会学・社会福祉学論叢』第10号, pp.44-66
- 1976年1月 「社会的諸サービスの展開とソーシャル・アドミニストレーション」『立正大学大学院社会学研究』第3号, pp.110-120
- 1978年12月 「社会福祉予算における意思決定構造の分析」『季刊社会保障研究』第14巻第3号, pp.26-49 東京大学出版会
- 1979年4月 「地方自治体の社会福祉財政と単独事業」『月刊福祉』第62巻第4号, pp.34-40 全国社会福祉協議会
- 1979年10月 「共同募金運動の構造分析」『月刊福祉』第62巻10号, pp.57-63 全国社会福祉協議会
- 1980年1月 「補助金政策と社会福祉費の上限」『長野大学紀要』第2巻1・2合併号, pp.19-35
- 1980年12月 「社会福祉費用の操作と危機—生活保護の危機に関連して」『月刊福祉』第63巻12号, pp.34-39 全国社会福祉協議会
- 1981年3月 「社会福祉財政論とラショニング」『長野大学紀要』第2巻3・4合併号, pp.15-35
- 1981年9月 「老人ホームにおける新料金制度について」『長野大学紀要』第3巻1・2合併号, pp.145-154
- 1982年3月 「マイクロコンピュータによる統計解析：地方自治体の社会福祉財政関係データを用いて」『長野大学紀要』第3巻3・4合併号, pp.43-65
- 1982年4月 「国家財政における社会福祉費用の問題点」『社会福祉研究』第30号, pp.27-32 鉄道弘済会
- 1982年6月 「社会福祉と料金」『季刊社会保障研究』第18巻第1号, pp.25-37 東京大学出版会
- 1983年6月 「社会福祉予算の動向：ゼロ・シーリングと社会福祉予算の構造」『社会福祉学』第24-1号, pp.67-86 日本社会福祉学会
- 1983年7月 「社会保障と財政危機」『週刊社会保障』第37巻1236号, pp.14-17 社会保険法規

## 研究会

- 1983年8月 「高齢婦人の就労問題に関する意識と現状：長野県の事例研究」(天野勝行・坂田周一・安井幸次)『長野大学紀要』第5巻1号, pp.79-118
- 1983年11月 「地方社会福祉財政の研究(上)」『長野大学紀要』第5巻1号2号, pp.33-50
- 1984年1月 「地方社会福祉財政の研究(中)」『長野大学紀要』第5巻第3号, pp.43-56
- 1984年7月 「社会福祉におけるニードの概念」『週刊社会保障』第38巻1288号, pp.14-17 社会保険法規研究会
- 1984年12月 「老人同居率低下の数理とデータ解析—老人同居率の研究-1」『社会老年学』第21号, pp.22-34 東京大学出版会
- 1984年12月 「社会福祉費用の負担配分と民生費の現状」『総合社会保障』第22巻112号, pp.17-23 社会保険新報社
- 1985年7月 「重介護老人中間施設の財政的意義」『週刊社会保障』第39巻第1336号, pp.26-29 社会保険法規研究会
- 1985年7月 「70年代イギリスにおける社会計画の明暗」H. グレンナスター著・坂田周一訳『月刊福祉』第68巻7号, pp.74-79 全国社会福祉協議会
- 1985年8月 「老人援助に対する態度の構造と要因分析」(坂田周一・岡本多喜子)『社会老年学』第22号, pp.15-25 東京大学出版会
- 1985年10月 「社会福祉の財政構造と補助金削減」『月刊福祉施設士』第45号, pp.5-16 日本福祉施設士会
- 1986年1月 「社会福祉における補助金削減の諸影」『月刊福祉施設士』第48号, pp.25-31 日本福祉施設士会
- 1986年3月 「特別養護老人ホーム寮母の退職意向」(冷水豊・坂田周一)『社会老年学』第23号, pp.15-28 東京大学出版会
- 1986年9月 「特別養護老人ホーム入所1年後のADLおよびモラルの変化」(坂田周一・西下彰俊)『社会老年学』第24号, pp.12-27 東京大学出版会
- 1986年11月 「老人の長期ケアの国際動向と老人保健施設」『週刊社会保障』第40巻第1408号, pp.14-17 社会保険法規研究会
- 1987年2月 「都市における高齢者対策の現状とシステム化の課題」『総合社会保障』第25巻2号, pp.40-46 社会保険新報社
- 1987年4月 「ハイテク時代の社会福祉」『ソーシャルワーク研究』第13巻第1号, pp.31-36 相川書房
- 1987年5月 「高齢者対策の現状と課題—法・制度の面から」『発達障害研究』第9巻第1号, pp.42-48 日本文化科学社
- 1987年9月 「都市の社会福祉財政における一般財源の分散と機能に関する研究」『日本社会事業大学社会事業研究所年報』第23号, pp.243-267

- 1988年1月 「長期ケア資源の地域分布と老健施設」『週刊社会保障』第42巻第1467号, pp.16-19 社会保険法規研究会
- 1988年2月 「高齢者のモラルの縦断的研究」(前田大作・坂田周一・浅野仁・西下彰俊)『社会老年学』第27号, pp.3-13 東京大学出版会
- 1988年4月 「社会福祉における民間資金の今日的課題」『社会福祉研究』第42号, pp.7-12 鉄道弘済会
- 1988年8月 「地域人口の高齢化と老人同居率の二重構造(老人同居率の研究-2-)」『社会老年学』第28号, pp.45-57 東京大学出版会
- 1988年10月 「老人ホーム定員及び家庭奉仕員数の地域格差の要因分析:マクロ変量による予備的分析」『日本社会事業大学社会事業研究所年報』第24号, pp.343-351
- 1989年2月 「在宅痴呆性老人の家族介護者の介護継続意志」『社会老年学』第29号, pp.37-43 東京大学出版会
- 1989年3月 「補助率削減前後の地方社会福祉財政」『週刊社会保障』第43巻第1525号, pp.20-23 社会保険法規研究会
- 1989年8月 「高齢者の主観的幸福感の構造と要因」(前田大作・野口裕二・中谷陽明・坂田周一)『社会老年学』第29号, pp.3-16 東京大学出版会
- 1989年8月 「高齢者の飲酒行動と孤立感」(野口裕二・前田大作・玉野和志・坂田周一・中谷陽明・Liang Jersey)『社会老年学』第29号, pp.17-26 東京大学出版会
- 1989年8月 「日本の高齢者の社会的ネットワークについて」(玉野和志・前田大作・野口裕二・中谷陽明・坂田周一・Liang Jersey)『社会老年学』第29号, pp.27-36 東京大学出版会
- 1990年3月 「高齢者における社会支援のストレス・バッファ効果—肯定的側面と否定的側面」(坂田周一・Liang Jersey・前田大作)『社会老年学』第31号, pp.80-90 東京大学出版会
- 1990年12月 「高齢者集合住宅への入居希望の強さの判別要因」(坂田周一・三浦文夫・庄司洋子・武田文)『日本社会事業大学社会事業研究所年報』第26号, pp.255-271
- 1990年12月 「都市部高齢者の経済的自立意識に関連する要因」(武田文・川田智恵子・坂田周一)『日本社会事業大学研究紀要』第37集, pp.81-96
- 1993年3月 「高齢者の幸福の条件—日米比較による検討—」『高齢者の生きがい・社会参加の考え方と展望』pp.165-177 日本社会事業大学
- 1996年11月 「社会福祉サービスにおける地域格差と公正—課題と方法」『季刊社会保障研究』第32巻第3号, pp.329-339 東京大学出版会
- 1997年3月 「Positive and Negative Effect of Social Support on Depressive Symptoms among the Elderly」『駒澤社会学研究』第29号, pp.32-44
- 1997年3月 「マルトリートメントに関する児童相談所専門職員の意識」高橋重宏・坂田周一・

- 東條光雅・中谷茂一『駒澤社会学研究』第29号, pp.45-65
- 1998年4月 「社会福祉における地方分権の推進と住民参加の可能性」『社会福祉研究』第33号, pp.33-39 鉄道弘済会
- 1999年3月 「コミュニティの福祉効果—アメリカ合衆国における公的扶助改革との関連で—」『立教大学コミュニティ福祉学部紀要』創刊号, pp.119-129
- 2001年3月 「社会福祉におけるマネジメント」D. M. オースティン著・坂田周一訳『立教大学コミュニティ福祉学部紀要』第3号, pp.127-154
- 2002年3月 「社会福祉サービスの有料化と社会福祉概念の変容：—1980年代中期の状況から—」『立教大学コミュニティ福祉学部紀要』第4号, pp.133-148
- 2003年3月 「特集 学界展望—社会福祉政策研究の現在」平岡公一・小林良二・坂田周一・秋元律郎（座談会）『季刊社会保障研究』第38巻第4号, pp.272-307 国立社会保障・人口問題研究所
- 2006年3月 「障害児の母親に対する支援」（須田真侑子・坂田周一）『立教大学コミュニティ福祉学部紀要』第8号, pp.101-108
- 2008年5月 「三浦理論におけるニーズ概念の検討と今日的意味について」『社会福祉学』第49巻第1号, pp.173-177 日本社会福祉学会
- 2012年3月 「自殺予防のコミュニティ・アプローチ：オーストラリア，ニューサウスウェルズ州の自殺予防戦略」『立教大学コミュニティ福祉学部紀要』第14号, pp.37-52
- 2015年3月 「社会政策と租税支出：ティトマス『福祉の社会的分業』60周年に寄せて」『立教大学コミュニティ福祉学部紀要』第17号, pp.43-61
- 2016年3月 「三浦文夫における社会福祉論の形成期について」『立教大学コミュニティ福祉学部紀要』第18号, pp.197-210

## 調査報告書等

- 1979年9月 『79調布市民の福祉意識に関する調査報告書』（単著）調布市社会福祉協議会
- 1980年3月 『高齢者就労の諸問題—理論と実態—』北川隆吉・三浦文夫・稲上毅・京極高宣・中野いく子・坂田周一（担当箇所：第Ⅱ部第2章4「高齢者就労と事業所」pp.270-298 東京都社会福祉協議会
- 1982年8月 『一人暮らし老人の幸せを求めて【一人暮らし老人実態調査】』（単著）上田市社会福祉協議会
- 1985年3月 『在宅福祉と老人福祉施設に関する総合的研究報告書（その2）』三浦文夫・坂田周一・和田敏明・前田信夫・高萩盾男（担当箇所：第2章「老人の施設介護と老人ホーム整備の動向」pp.21-38 老人福祉開発センター
- 1988年3月 『人口高齢化の地域における現況分析と地域的特性に関する調査報告書』三浦文夫・坂田周一・平岡公一・高萩盾男（担当箇所：第1章「人口高齢化の地域展開

- と老人福祉の現状」pp.16-37 老人福祉開発センター
- 1988年9月 『高齢化の地域別実態と高齢者福祉の現況』三浦文夫・高萩盾男・和田敏明・坂田周一（担当箇所：第3章「地域別にみた高齢化の現状と老人福祉資源の分布」郵政省簡易保険局
- 1989年3月 『高齢化進行地域の地域特性と福祉政策の課題』三浦文夫・坂田周一・平岡公一・高橋泉・高萩盾男（担当箇所：序章「研究の目的と方法」pp.9-14 老人福祉開発センター
- 1990年2月 『諸外国における在宅福祉サービスの現状及我が国における在宅福祉サービスの可能性と生命保険事業の役割』三浦文夫・坂田周一・高萩盾男・冷水豊（担当箇所：第2章「米国の在宅福祉サービスの展開」pp.9-49, 第3章「ヨーロッパ諸国の在宅福祉サービスの展開」pp.51-76, 第4章「我が国の有料福祉サービスと生命保険事業の課題」pp.77-83）郵政省簡易保険局
- 1991年9月 The International Study on Living and Consciousness of Elderly People, Policy Office for the Aged, management and Coordination Agency.
- 1992年1月 『老人の生活と意識—第3回国際比較調査報告書』（共著）総理府老人対策室編, 中央法規出版
- 1993年1月 『アメリカにおける在宅老人福祉の最近の動向』（単著）日本社会事業大学社会事業研究所

### 事典・辞典

- 1998年10月 『現代福祉学レキシコン』京極高宣・小田兼三他編 雄山閣出版
- 2003年11月 『現代社会福祉辞典』秋元律郎・森本佳樹他編 有斐閣
- 2006年9月 『地域福祉事典』日本地域福祉学会編 中央法規出版
- 2007年12月 『エンサイクロペディア社会福祉学』古川孝順・岡本民夫他編（担当項目：「社会福祉調査論」pp.340-343, 「福祉ニーズの充足組織」pp.386-389, 「社会福祉の制度的枠組み」pp.390-393, 「社会福祉の計画」pp.452-455 中央法規出版
- 2014年5月 『社会福祉学辞典』日本社会福祉学会事典編集委員会編（担当項目：「割当」）丸善出版

### その他の小文等

- 1981年6月 「老人保健法案と保健事業の費用負担」『信濃老友新聞』第194号, p.1 長野県社会福祉協議会
- 1982年7月 「昭和56年度に実施・報告された老人実態調査」『老人福祉年報1982』pp.230-249 全国社会福祉協議会
- 1982年9月 「社会福祉の立場から（家と老人問題〈長野大学公開シンポジウム〉）」『長野大学

- 紀要』第4巻1・2合併号, p.223
- 1983年1月 「社会福祉サービスの分配と権利」『地域福祉』pp.29-30 日本生命済生会社会事業局
- 1983年1月 「社会福祉予算の十年周期と83年」『月刊福祉』第66巻1号, pp.14-16 全国社会福祉協議会
- 1985年11月 「老人ホームは何ををするところか—課題と結論の間で—」『月刊福祉』第68巻13号, pp.154-155 全国社会福祉協議会
- 1986年1月 「人生80年と私」坂田周一・渋谷幹衛・石黒チイ子（座談会）『エイジング』第3巻5号, pp.4-11 中央法規出版
- 1986年2月 「社会福祉と医療・保健の現代的連携のあり方をさぐる」伊藤淑子・小山秀夫・坂田周一・宮森達夫（座談会）『月刊福祉』第69巻第2号, pp.20-52 全国社会福祉協議会
- 1989年3月 「日社大の発展と研究紀要」『日本社会事業大学研究紀要』p.1 日本社会事業大学
- 1998年8月 「私の研究室から コミュニティ福祉学部の三か月」『立教』第166号, pp.28-31 立教大学
- 2000年11月 「携帯電話を授業に生かす—コンビビアルなキャンパスの創造を目指して」『書斎の窓』pp.29-31 有斐閣
- 2001年1月 「一万回の授業をモバイルで—iモードとインターネット」『大学時報』pp.46-49 日本私立大学連盟
- 2001年11月 「授業における情報システムの利用と授業評価—立教大学からの報告—」『明治大学情報教育センター年報』第13号, pp.95-99
- 2002年3月 「立教大学1000コマプロジェクトの成果と課題」『大学教育研究フォーラム』第7号, pp.100-105 立教大学
- 2003年2月 「社会福祉行財政」『AERA Mook 新版社会福祉学がわかる。』pp.18-19 朝日新聞社
- 2003年3月 「行財政は臓器・筋肉・神経」『AERA Mook 社会福祉学のみかた。』pp.18-20 朝日新聞社
- 2003年3月 「院生諸君に期待するもの」『コミュニティ福祉学研究科紀要』第1号, p.1
- 2003年12月 「福祉国家とキリスト教社会倫理」『キリスト教学』第45号, pp.175-177 立教大学
- 2004年6月 「社会福祉の変化と社会福祉調査の必要性—社会福祉リサーチ：調査手法を理解するために』を刊行して」『書斎の窓』535号, pp.31-35
- 2005年9月 「学部改編シリーズ 次の、立教へ。コミュニティ福祉学部—坂田周一コミュニティ福祉学部長に聞く」『立教』第194号, pp.72-80 立教大学